

# バストス週報

第三百三十号  
昭和卅一年  
八月五日  
発行

DIRETOR  
KOITI MORI  
REDATOR  
SHION ODA  
RUA PRES.  
VARGAS 188  
C. P. 112  
BASTOS  
C. P.  
1957年  
より  
一ヶ月  
100円—

## あなたの幸福の爲めに

谷口清超師の聖市講演

前 承

一方に病気がなおりたいと思ふ心と、自分は病気だと思ひつゝのこびりついてしまつて居る心がある。心の奥底で動きかけて病状は治らない。人生もこのとうりに動くのです。つまらない人生と思つてつまらない人生になる。心の奥底にある不安定な世界。皆日月が雲に隠れた姿のようになるのであります。その人が信じたとうりになるのであります。自分の病氣は表面には癒つて居ても、病氣のまま居たい。人の世話になつて居りたい。即ち病氣を欲して居る場合があります。そういう人から病氣ははなれることはありません。

ある所で姑に嫁がなぐられた話があります。嫁はその爲め耳がさきこえなくなりました。生長の家講師に嫁がその話をしたところ「あなたに姑をさそううんで居ることであらう。しかしそのにくしみ治らないでしよう」といつたのであります。即ちその嫁の潜在意識は耳のきこえないことを必要として居るのだといふのであります。「姑をうらむ心がある限りあなたに耳は治りません。神は悪人をお作りになるものではないと信じた時あなたに耳は治るのではありません。姑と和解することを教えたのではありません。この实例は沢山あります。吾々の肉體は心のあらわれです。信念を動かすものは心なのであります。キリスト教の聖書ヨハネに「始めにコトバあり、コトバは神と偕にあり、コトバは神なり」とありませう。一功のものを作り出すのはコトバであります。夫の悪いところははかり探すと奥さんがあります。奥さんのあらさがし。さがせばアウはいくらも出る。そうすると主人がひねくれてしまふ。相手をよくしようと思ふと、その希望がするところから、兄弟の仲がよく、親子が円満であるのは、コトバの強い影響力によるのであります。相手のよい処をほめることが必要です。そこには成すそのよい姿がよく表はれてくるのであります。

Alfaiataria Imperial



ハンサムといわれたい春の雨  
ハンサムのフクは  
丸山洋服店で

紳士用 婦人用 腕時計各種  
貴金属 指輪 アリアンサ  
眼鏡 首飾 腕輪  
楽巻類

Relojoaria  
T. Nakamura

Confianca  
Tupã C.P. 544



時計その他金属のお求めは  
信用第一、安心のできる  
当店を御選び下さい  
ソッパ市ポントネオニスス前

# 中村時計店

大改の生長の家講師に川田弘という方があり演説が大要上手であります。もとは下手であった。この方が話をすると皆が居眠りをするのでありますが、奥さんはそのイネムリ時代から主人をほめていました。此の方は同人社の経済科出身ですが結婚後まもなく二人で散歩に出たが、またまた生長の家講演会の看板を見たので会場に入った。面白くなかったかどうかが川田先生イネムリを始めた。それは奥さんが注意をした。今度は奥さんが居眠りをしました。帰つてから二人で話し合つた。見たがさいたことが二人ともちがって居るので苦笑しました。生長の家は、苦し



死亡通知 並に

會葬御礼

夫、省一と去る七月二十二日午後六時七十五歳を一期として永眠致しました。依って翌二十三日自宅出棺バストス墓地に埋葬いたしました。此儀生前辱知各位に御知らせ申上ます。尚葬儀に際しましては、御多忙中にも拘わらず、遠路御會葬下さいました上、多大の御供物、花輪御贈与下され御芳志の程、有難く感謝申上す。

一々拝眉の上御礼申す可き筈でございますが取敢ず紙上を以て御礼御挨拶申上す。

一九五六年七月二十五日

カワリア区

- 喪主 伊勢島 イネ
- 長男 全 義 忠
- 妻 全 カズミ
- 次男 全 ミドリ
- 妻 全 仁
- 三男 全 道 治
- 妻 全 幸 子
- 親戚 全 佐 藤 春 子
- 佐野 木 栄 藏
- 吉田 行 雄
- 河内 信 行
- 友人代表 前 田 幸 一
- 豊 田 仁 吉

各位

伊勢島省一さんは過ぐる入植祭の日頃までは唄ったり踊ったりする程の元気であつたが、急に工合が悪くなり、病氣といふ程の事なく自然眠るようになり、息を引いたといふ事がある。老人に似ずよい声で映画説明は老の十八番で興にのると一席

披露に及ぶ有る名だつた。バストスの中央カトル建築の時日本職のペネロの腕を發揮し、大教しい個所、大事な場所、自らのコラを以て仕上りたの、今は遠い想いでとなつた。氏は山口県大津郡津賀村の出身、廿九年、四十六歳で渡伯、モジアナで一苦勞したのち昭和四年バストス入植して今日に至つた。謹んで御願福を祈る

第一回植木

盆栽

展覽會

○生花が盛んになり、娘・女房 わが世の春を謳歌して居ります。

○これを好み、くやしがる亭主族、そつちが生花なら、こつちは

植木 盆栽 じゃ、と大いに支部

対抗意識が、わいて参りました

○婦人の人権を尊重し、男性と同権とすれば対等に競争しても、別に恥

かしいことはありません。

○と言うような動機から、植木盆栽を、出品し

展覽會 をやってみたらと同

好者に呼びかけるのですが、サンセイの各位は柏子を、ぬがいます。

○サンセイ者は男に限りません、之れはバストスの厚生運動として、ケツコウを試みやとサンセイする方を以て充足したいと思ひます(以下省略)

王唱 バストス週報社

ドラセーナバストス間

運搬業

- マデイラ
- ミリーヨ
- セラアエス
- 糖
- 其他

御注文あれば、何品によらず、取揃えて御便利をはかります故、多少に拘らず御用命下さい

申込所

シヤーカーラ 富吉是正  
又は所の杉洋品店へ

# バイラス病の概畧

芋 作 生

今日は五月に入つての第二日旺、こゝに降り続く雨も困りものだ。これがこゝれから始まる気候異変の前触れの様を気がしてならない。

神はあると云ふ国と神なんかないといふ国の偉い人達が勝手なスルーを作り人類の幸福とは凡そ縁遠いことを考へて世界の土着の意志まで無視して好き勝手な事をやるようでは、ロクな事が起る筈はない。戦の名残りを一生身に付けて居る私はこの平和な里に於ても寒波襲来の為めに背骨が痛み益々引込思案になるばかりだ。

昨夜お伽噺の末蟻殺の約束をしたばかりに末子は布団をめぐむつもりで、いたづら顔をして迎にくる。責任というものは暖かい布団に末練ない。おやちは上手だと皆でほめて呉れる。この子供等の信頼に對しても、どうかこの近所に穴をあける者と祈る気になる。八時には早や米客の報らせがある。どうしたことが今日は次々と大組の客を送り迎えた。皆めいめい持ち味は異なるが一城の主と云つた感があり、産業経済政治、体験企画とまくしたてられた。主義主張がレツカリして居るのは、色々な環境にも適應、生きぬいた感慨が志となつて居るからと思ふ。とにかく教えられることの多い一日であつた。

此の間尋ねられたビルスの事、晝はいそがしさに取り紛れ忘れて居る。夜は同うた本人が録たあとでないと思ひ出さないうのだから始末がわるい。今夜は考えを替へ、ペンをとることにした。週報でよめば親節よりは信用もし、よくおぼえるだろう。

近頃我々百姓が三人もする。一度はビルスが話題になる。結論はムツカシイ。手古慣ること、近頃の子供以上、つまり親爺の如しというおちになる。此のビルス研究は、各国の学者が身血を注いでいるがまた判らぬ点が多い。植物では喜ばれない病氣として九十程知られて居る。動物の方は身近な痛功なだけ研究も進みつつある。植物同様口でもない病氣ばかりである。第四性病、小兒マヒ、狂大病、天熱痘、猩紅熱、日本腦炎、黄熱病、トラホーム等々世の親をふるい上らせるものばかりである。それをも病(イボ)の様な愛嬌者もある。我々養蚕家の苦手の膿病もバイラスで私も若い時にあらゆる手をつくし膿を吐きぬえ

## ◎殺虫剤ベンゼネツキス

棉作・西瓜・珈琲・蔬菜

それそれに通當な殺虫剤がでされて居ります

工場より 注文主に直送致します

## ◎肥料ベンゼネツキス

棉用・西瓜用・蔬菜用其他

今より御申込下さい

## アキナ・シンゼル

好評噴々の

シンガ・ミシン

お求めの方が

証人です

月賦で

お買い

やすい



Casa Taroda 太郎田商店

## Benzencex

生きした経験がある。生物は相互に抗爭して生きると性質がある。中のあるものが他の微生物や細菌をやっつける物質を分泌する。このものが抗生物質で風邪にペニシリンが草分となり、放線菌を中心にも有用な薬が生産され、バイラスによる病氣にも卓効治療の効果を上げてある。第四性病にオレマイシン、トラホームにテラマイシン等があり、外にもサルネンが売られて居る。私のガントリシンが売られて居る。私の先生は八〇歳を越して居られるが五十年一日の如くバイラスに取り組んで居られることを学術雑誌で知り、健在を喜ぶこと居る次第です。

これまで此の極微の世界では各国の学者が発見という輝かしい功績を立てたかに見えたものも科学の進歩には名産と共に崩れるという厳しき、幾多の優秀な学者が未解決のまま埋もれて行つた悲しい歴史がある。現代の科学を以てしては余り手の施し様がない。では……

細菌やウイルスは小さなものであろうか？ 鏡があれば見ることが出来る、と云ふがバイラスは〇.二、〇.三ミクロン位だから

ALBATROZ

Sabao Lava Melhor



サボ  
アル  
バト  
ロ  
ズ

日本人各位の家庭  
に、もつとも  
人気あるサボン

手があられず  
あわだちよく  
形くづれない

各商店でお求め下さい

細菌の研究に使う素焼の管を交換してしまつた位の小さな普通の顕微鏡で見えるのは可視光線の中の最小波長の紫外線の場合同様の波長が制限される結果、いくらか大して見ることが出来ない。近頃の電子顕微鏡は前の光学顕微鏡とは全く原理が違つたものである。電子も波動性をもつて居り五万Vで加速された電子は光の波長の十万分の一になるので、数万倍に拡大出来、鮮明に見えることが出来るようになった。これは電磁波として波の性質と同時に光子としての粒の性質をもつて居る一見全く矛盾したこの二重性は物質の窮極要素である。素粒子(光電子)の共通した性質で利用した訳である。煙草のウイルスを核蛋白(核糖+蛋白質)の結晶として取り出したのは米国のスチュアリーである。彼はこの為のノーベル化学賞をもらつて居る。

抗生物質の研究でペニシリンやストレプトマイシンの耐性の研究によると耐性菌の核蛋白が感受菌の体に入ると一度抵抗性の遺伝子を獲得したと同じ作用をする。この現象は何れも薬剤の抵抗性だけに限らず、蛋白や抗原の種差逆も別の系統の複製を加えることによつて一定の方向に変化することが知られて居る。この標的なきにする物質を転換因子と呼んで居る。こんなところにも蚕の品種の退化の一例がある。様子をみると、ウイルスに土壌に潜在酸度がある様に、ウイルスにも潜在性のウイルスがある。本年大根、甘藷の葉に木灰をかけたところ、この部分だけ爆發性のウイルスの発生を見た。当地はウイルスの多いところであるが、美濃早生大根はコルヒチンで染毒体を倍加した四倍体大根である為か(潜在しているものが多く)現われているものが非常に多い。先に述べた煙草のウイルスを接種すると次々に伝染する。然しとんが培養基を作つても培養することが出来ない。増殖

Para completar a sua e a felicidade de sua noiva, suas alianças adquire na



Nossa Relojoaria  
Av. TAMOIOS 785  
Nossa Relojoaria  
ツツパン市 アベニダ 785

ツツパン時計店

感染できるのは生きた組織の細胞の中だけである。結晶は誰か考えても分子式をあらわすものだから生物と考える人もない。前に述べたように人に人なりの考えでも生物のみのもの性質も持つ。そこでこのウイルスを総合的に考えたと見ると、或時は完全に生物の性質を示し、又あるものは完全生物か生物への移行階段にあるものと考えられる。ビルス日性質は大体二人なものとしてその本質はどうかというところ、その性質をもつた化学的な物質であろう。先の煙草ビルス日少量を生きた細胞に接種すると、そこには著しい刺撃を受け、異状反応を起す。この反応を私達はウイルス病とよんで居る。この場合細胞中に酵素の化学物質のつまり、ビルス日重なり生産するので益々異状反応をくりかえし、病状が強くなるのだと考えられて居る。動物の病状中、天然痘、ハシカは一度かかれれば免疫が出来、またトラホーム等のウイルスは動物よりも研究がすすんで、植物のかかったものに対しては今のところ全く手の施し様がない。

最近フランスで完成された水素顕微鏡は水素の原子核(陽子線)を使ったものである。これは陽子も先に述べた光線や電子と同様波動性をもつた粒子であるが、同一の條件下で電子に比べると波長が一層短かいので数万倍に拡大鮮明に見える。ところが数万倍の飛躍土のを見ること、この解決の問題として残された分野に対しては、急に進む希望の期待が持てるように思ふ。この点お互いによりこびたいと思ふ。(本稿より)

時計  
貴金属  
アリアナ



御礼

一金参百針也

右は御息女逝去に際し供養の爲めとて御寄贈いたしました。厚く御礼申上ります。

七月二十九日

中央区会計 上面恭治

宮武勝様

御礼

一金参百針也

右は御息女御葬儀に際し香奠送しの意を以て当組へ御寄附になりました。深謝拝受いたします。

七月二十九日

中央区第四組

组长 坂本真吾

宮武勝様

七人の侍

3 新を割っている情景はよかったですね。外に顔を作ったのも平八かね。僅かニカ

1 久藏に扮した宮口精二はもうな

4 つい聞いたことのないハイユウだな

1 うん活排いやないらしい。文学座では

担当な腕なんだから。虚無的で冷たい

男を表現させたかったんだよ。無頼の

剣客ということになつてゐる

3 叙廟のすきな場面という真剣勝負で相

争さつた男かい

2 そうさ。ああいった一物のエピソード

でも監督は今迄とはちがった迫力を出

そうとしてゐるのが判る

4 西部劇的要素を取り入れるのをカレコ

レ云うんではないが、どうもマネとい

う感じはまぬがれんな。お前さんたち

三船々々というが彼の演技だと三十

年前の名アラス、アバンクスのみナ

ミスムには及ばんよ

1 余り知裏を發放さすな。三十

年前だとお前生れだはかりじやないか

3 そういふは似たところはあるな

5 三十前は日本映画は切替園時代だった

んだ。マッアアアアアが日本をナニと

か十三とが云つた相だが、近頃ようや

くアベンクス型の活排があらわれ

来たんだ。あまりやましく云うな

1 そして黒沢君は西部劇的な粗雑をもう

少し整理したか。たんだ。何しろ馬を

こなし得る活排を何十人も集めること

さ元容易ならん現情に於て、あれだけ

の繪を作り上げる事は、実に君さく

も涙、語るも涙だ。

4 エーが涙ありか。

1 日本の映画は実はこれからが苦難の途

だ。大体観客の層が低いんだから、そ

うカンタンに高級なものを生れないさ

會葬御礼

母フサ儀去る七月二十二日七十七歳の高壽を全うし逝去いたしましたので翌、二十三日午治三時自宅出棺バスト又墓地に埋葬いたしました。此般生前御懇誼を賜りました方々へ御報らせ申上ります。

追而葬儀の節は御多用中にも拘わらず遠路罷々御会葬下され且つ又御鄭重なる御香華を戴き、御芳情の程深謝申上ります。

冥途一々参上御言葉申上り可きであります。が取敢ず紙上を以て厚く御礼申上ります。

一九五六年七月二十五日

クロリア区

栗主 石田良一

妻 幸子

友人代表 吉浦秀次郎

古田義松

淡立雄

各位

シヤーカーラ賣却

面積 ニアルケール〔セルカード〕

建物 住宅1 倉庫2

特典 燈火(電燈) 日市街地同様で非常に便利。 中学校まで三百五十米

場所 せネブルオンリヨ街変電所隣

委細面談

小林





- É difícil para os que teem a cabeça dura, e ainda mais difícil para os que teem na vontade. Tens a cabeça dura?  
 - Não sei; mas parece.-me que se me quizesse ensinar a ler, não teria má vontade.

- Pois então veremos; temos bastante tempo adiante de nós.  
 No dia seguinte, quando fomos caminhando, vi o meu mestre abairar-se e apanhar no chão um bocado duma tabua meio encoberta pela poeira.- Aqui está o livro, onde tu vais aprender a lêr, disse-me ele.

Como havia de lêr naquella tabua e o que?

- O teu cerebro está trabalhando, disse-me Vitalis rindo.

- Está a brincar comigo?  
 Então Vitalis, tirando a faca da algibeira, experimentou tirar duma taboa uma chapinha de madeira o mais delgada possível. Tendo sido bem sucedido aplainou esta chapta de todos os lados de modo que lhe deu uma dúzia de pedacinhos chatos de igual tamanho.

- Em cada um destes pedacinhos de madeira, disse-me ele, hei de gravar com a ponta da faca, uma letra do alfabeto. Aprenderás assim a forma das letras, e quando as conheçeres bem, sem te enganares, de maneira que as reconheças rapidamente a vista, junta-las a seguir uma ás outras de modo que formem palavras. Quando poderes assim formar as palavras que eu te disser, estarás em estado de lêr num livro. Em breve fiquel com as algibeiras cheias duma coleção de pedacinhos de madeira, e não tardei a conhecer as letras do alfabeto; mas lá saber lêr, foi negocio mais difícil, as coisas não foram tão depressa, e chegou até um momento em que me arrependi de ter querido aprender. Logo desde o dia immediato, o meu mestre fez para a musica o que fizera já para a leitura, quer dizer que começou outra vez a cortar quadradinhos de madeira, que gravou com a ponta da faca. Nos desta vez o trabalho foi mais consideravel porque os diferentes sinais necessarios á notação da musica apresentam combinações mais complicadas que o alfabeto.

Finalmente venci os primeiros passos e tive a satisfação de solfejar uma musica escrita por Vitalis numa folha de papel.

Nesse dia o meu mestre não deu estalos com as mãos, mas deu-me duas palmadas emigaveis em cada face, declarando que se se eu continuasse assim viria com certeza a ser um grande cantor.

Estes estudos já se sabe, não se fizeram num dia, e durante semanas, durante meses, as minhas algibeiras estiveram constantemente cheias com os meus pedacinhos de madeira.

Enfim aprendi alguma coisa, ao mesmo tempo soube tambem fazer grandes jornadas que não me foram menos uteis do que as lições de Vitalis; era uma criança de bastante doentio quando vivia com a mãe Barberin, e bem a prova a maneira por quem tinha falado de mim; uma criança de cidade" dissera Barberin. " com pernas e os braços extremamente delgados", dissera Vitalis; ao lado do meu mestre e vivendo aquella vida de ar livre, as pernas e os braços fortaleceram-se-me e tornei capaz de suportar, sem sofrer nada com isso, tanto o frio como o calor, o sol como a chuva, o trabalho, as privações, as fadigas. E este tirocinio foi para mim, uma grande felicidade, porque em estado de resistir aos golpes que mais duma vez haviam de cair sobre mim, duros e esmagadores, durante a minha mocidade.

Uma manhã pusemo-nos a caminho, e não tardamos a perdêr de vista as torres de Gastão Phoebus e de Montauset. Voltaremos á nossa vida errante, á aventura pelos maiores caminhos.

Durante muito tempo, não sei quantos dias, quantes semanas, endemos para a frente, seguindo vales, subindo colinas, deixando sempre á direita os cumes azulados dos Pyreneus, semelhantes a um montão de nuvens. Por fim chegaríamos á uma grande cidade, situada á borda dum rio, no meio de uma planicie fértil; as casas, a maior parte delas muito feias, eram de tijolos encarnados; as ruas eram calçadas de pedrinhas agudas, duras para os pés dos viajantes, que tinham andado uma dezena de leguas por dia. O meu mestre disse-me que estávamos em Toulouse e que ficaríamos ali muito tempo.  
 Como de costume, o nosso primeiro cuidado, no dia seguinte, foi procurar lugares propicios ás nossas representações.

( Continua: - )

# あなたの御家庭の幸福の爲めに

この一文だけはぜひおよみ下さい  
必ず大きなしあわせをもちますのでしよう

## あ

あなたが

「真に奥さんや子供さん方、或はお年寄の将来をお考えになるならば……」  
一家の柱として、あなたに一番適していると思ふ種類の保険に加入なさるのがほんとうです。

## 加心

が第一に落付きます  
はい、あなたの事業に  
精神的な安堵は必ず精  
進する力と元氣を与  
えてくれます。

入者にはいろいろ特典があります。一枚の保険証券は  
あなたの、ひととなりをも、ちゃんと証明してくれます。



(上段左より)

などの間がある如く、それ  
によつて思慮の深さを調べ  
信用状態のバロメーターに  
します。(特にツツパン市  
の銀行等)



(下段へ)



## 証

例えは銀行と  
の取引に就て  
最初の銀行のシステム  
にも、その人が保険  
加入者か否か、いく  
ら加入しているか  
どこの会社か  
券が古くなれば一層  
ノウハウがあります。  
借款をする場合  
は、とても有利です。

保険についての有利な例は、外に色々ありますが、くわしいことは、どう  
ぞお気軽に当事務所にお立ち下り下さつて「あい！ あれはとうなんを？」  
と、おたづね下さい。所内、島本、戸田等にお尋ね下さつても、充分御説明  
申し上げます。

會社は有名な **スーパアメリカ生命保険會社**

です

代理店 **バストス商業會計事務所**

西

徹